

アドビシステムズ社、 2007 年会計年度第 2 四半期の業績を発表

Adobe Creative Suite 3 と Adobe Acrobat の好調により 17% の売上増を達成

【2007 年 6 月 18 日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2007 年 6 月 14 日）Adobe Systems Incorporated（NASDAQ: ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下アドビシステムズ社）は、2007 年度第 2 四半期（2007 年 3 月 3 日から 2007 年 6 月 1 日）の決算結果を発表しました。

2007 年度第 2 四半期の売上は 7 億 4,560 万米ドルで、四半期の売上としては過去最高を記録しました。2006 年度の第 2 四半期は 6 億 3,550 万米ドルで、2007 年度の第 1 四半期は 6 億 4,940 万米ドルでした。今四半期の売上は前年同期比で 17% の成長を達成しました。同社の今四半期の売上目標は 7 億米ドルから 7 億 4,000 万米ドルの間でした。

アドビシステムズ社 CEO（最高経営責任者）であるブルース チゼン（Bruce Chizen）は、「Creative Suite® 製品と Acrobat® の好調な売上に支えられ、第 2 四半期は素晴らしい結果を達成することができました。この勢いが今後も持続することを前提に、今年度目標としている売上および利益を上回るものと期待しています」と述べています。

一般に公正妥当と認められた会計原則（GAAP）に基づく業績

今四半期の GAAP に基づく希薄化後 1 株当たり利益（EPS）は期間中の加重平均発行株式数 6 億 340 万株に対し、0.25 米ドルでした。前年同期は加重平均発行株式数 6 億 1,380 万株に対し、EPS0.20 米ドルでした。2007 年度第 1 四半期は加重平均発行株式数 6 億 420 万株に対し、EPS0.24 米ドルでした。今四半期の GAAP に基づく EPS 目標は 0.23 米ドルから 0.26 米ドルの間でした。

今四半期の GAAP に基づく営業利益は 1 億 8,040 万米ドルでした。前年同期実績は 1 億 4,790 万米ドル、2007 年第 1 四半期実績は 1 億 4,630 万米ドルでした。今四半期の GAAP 上の営業利益率は 24.2% で、前年同期は 23.3%、2007 年度第 1 四半期が 22.5% でした。

今四半期の GAAP に基づく純利益は 1 億 5,250 万米ドルでした。前年同期実績は 1 億 2,310 万米ドル、2007 年度第 1 四半期実績は 1 億 4,390 万米ドルでした。

GAAP に基づかないベース（Non-GAAP ベース）の業績

今四半期の Non-GAAP ベース希薄化後 1 株当たり利益（EPS）は 0.37 米ドルでした。前年同期の EPS は 0.31 米ドル、2007 年度第 1 四半期の EPS は 0.30 米ドルでした。今四半期の Non-GAAP に基づく EPS 目標は 0.34 米ドルから 0.36 米ドルの間でした。

今四半期の Non-GAAP ベース営業利益は 2 億 8,210 万米ドルでした。前年同期実績は 2 億 4,310 万米ドル、2007 年第 1 四半期実績は 2 億 2,380 万米ドルでした。売上に対する Non-GAAP 上の営業利益率は、今四半期が 37.8% で、前年同期は 38.3%、2007 年度第 1 四半期が 34.5% でした。

今四半期の Non-GAAP ベース純利益は 2 億 2,320 万米ドルでした。前年同期実績は 1 億 8,940 万米ドル、2007 年第 1 四半期実績は 1 億 8,360 万米ドルでした。

2007 年度第 3 四半期の目標を発表

アドビ システムズ社は 2007 年度第 3 四半期の売上目標を、7 億 6,000 万米ドルから 8 億米ドルの間に設定しました。同社はまた、同第 3 四半期の GAAP に基づく 営業利益率目標を約 27% から 28% の間に設定しています。Non-GAAP ベース営業利益率は約 39% を目標としています。

さらに、アドビ システムズ社は同社の発行株式数について、2007 年度第 3 四半期は 6 億 700 万株から 6 億 900 万株を目標にしています。アドビ システムズ社はまた、2007 年度第 3 四半期の営業外収益を約 2,100 万米ドルから 2,200 万米ドル、GAAP ベースの実効税率は約 25% から 26%、Non-GAAP ベースの実効税率は約 26% から 27% を目標としています。

これらの目標値に基づき、2007 年度第 3 四半期の 1 株当たり利益の目標は、GAAP ベースで約 0.28 米ドルから 0.31 米ドルの間としています。Non-GAAP ベースでは、約 0.39 米ドルから 0.41 米ドルの間と設定しています。

将来的観測の開示について

本プレスリリースは、実際の業績を大幅に異ならせる可能性のあるリスクと不確実性を内包した売上、営業利益、営業外収益、実効税率、株式数、1 株当たり利益、予想されるビジネスの成長要因に関連する将来的観測を含みます。そのような原因となり得る要素として、以下が挙げられますが、必ずしもこれらに限られるものではありません。

- ・ 新製品、または既存製品の重要な新しいバージョンの開発や出荷の遅延
- ・ 既存の、または新たな競合他社による新製品の市場投入
- ・ 新たなビジネスモデルや新たな市場への移行の失敗
- ・ アドビ システムズ社が事業をおこなっている主要地域での一般的な経済、政治的環境の不利な変化
- ・ 新規事業からの売上予測の難しさ
- ・ アプリケーションソフトウェア、コンピュータ、プリンタ、およびその他の PC 以外の機器の需要変動を予測できなかったことによる新製品開発の失敗
- ・ 知的財産の取得、紛争、訴訟に伴う費用
- ・ アドビ システムズ社の知的財産を不法なコピー、不正使用、不正開示、または悪意ある攻撃から保護できないこと
- ・ 過去および将来の買収において見込まれた利益の達成困難およびそれら買収による統合の難航
- ・ 流通経路の変更
- ・ 天災、大惨事による事業中断
- ・ 国際的な事業展開によるリスク
- ・ 外国為替相場の変動
- ・ 会計原則の変更またはその解釈
- ・ アドビ システムズ社の営業権または無形資産の減損
- ・ 実効税率の予期せぬ変更またはその解釈
- ・ 主要な人材を集め、維持することができないこと
- ・ 会社の株式投資に伴う市場リスク
- ・ 製造委託業者との契約関係の中断または解除

これらおよびその他のリスクと不確実性についての解説については、当社が証券取引委員会（SEC）に提出した書類をご参照下さい。本プレスリリースに記載された財務情報は現時点で得られる情報に基づく推定を反映したものです。これらの金額は、アドビシステムズ社が 2007 年度第 2 四半期（2007 年 3 月 3 日から 2007 年 6 月 1 日）について 2007 年 7 月中に提出予定の四半期報告書（Form10-Q）に記載される実際の業績数値とは異なる場合があります。アドビシステムズ社はこれら将来的観測を更新する義務を負うものではありません。

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、時間や場所、利用するメディアや機器を問わず、あらゆるユーザーのアイデアや情報との関わり方に変革をもたらしています。アドビシステムズ株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.com/jp> に掲載されています。